

愛西市保育園・発達支援センター調理等業務委託プロポーザル審査講評

保育園・発達支援センター調理等業務
委託特定審査会

会長 鈴木 睦

1 選定経緯

令和4年9月16日に愛西市健康子ども部子育て支援課長・保険福祉部発達支援センター長連名で7名に対して本プロポーザルの特定審査会委員の依頼があり、その後、3回にわたる特定審査会で審議を行い、最優秀者及び次点者を特定した。

(特定審査会委員)

会 長	鈴木 睦	愛西市副市長
委 員	松本 繁	愛西市保険福祉部参事
委 員	毛利 奈々子	愛西市総務部財政課課長補佐
委 員	横江 一実	愛西市佐屋中央保育園園長
委 員	加藤 理香	愛西市佐屋中央保育園栄養士
委 員	小川 晴香	栄養教諭
委 員	加藤 紀佳子	愛西市発達支援センター長補佐

(事務局)

愛西市健康子ども部子育て支援課、保険福祉部発達支援センター、総務部財政課

(1) 第1回特定審査会（令和4年9月21日）

第1回特定審査会では、委員の互選により、鈴木睦委員が会長に選出された。

その後、愛西市保育園・発達支援センター調理等業務委託プロポーザル実施要領（案）等について審議した。

(2) 第2回特定審査会（令和4年11月4日）

参加表明書等が提出された4者（A者・B者・C者・D者）の参加資格要件について審議し、その結果、4者ともに第2次審査参加者として選定した。

また、①経営状況、②会社の業務実績の2点について第1次審査を行った。評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

なお、4者のうち、1者はプレゼンテーション前に辞退届が提出さ

れ、これを受理し、第2次審査の参加者は3者となった。

(3) 第3回特定審査会（令和4年11月30日）

愛西市役所北館において、第2次審査を実施した。

非公開として、選定した3者の会社名を伏せてプレゼンテーション及びヒアリングを実施した。

終了後、企画提案書の内容、プレゼンテーション及びヒアリングについて、意欲及び管理レベルの把握、危機管理体制、サービス向上等の提案、人員体制、健康管理体制、職員研修・移行準備等7項目を審査員が公平、かつ、厳正に審査した。

なお、企画提案書のうち見積額については、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果を了承した。

集計結果は、第1次審査結果と第2次審査結果の総合点が最高得点の者（A者）を最優秀者として特定、次位の者（C者）を次点者とした。なお、3者とも総合点は評価点合計の6割を超えている。

2 選定講評

【A者】

- ・作成した教材DVDが保健所等で利用されていることは評価できる。
- ・1967年から衛生研究所で給食施設における研究が続けられていることは評価できる。
- ・企画提案書において、各種マニュアル名とその概略が端的に説明されていて分かりやすかった。
- ・ノロウイルス検査を通年で実施していることは評価できる。
- ・独自の食物アレルギー対応マニュアルを作成していることは評価できる。

【B者】

- ・家族を含むノロウイルス検査費用を会社負担としていることは評価できる。
- ・給食数が不足した場合、災害備蓄庫にある備蓄食材で対応できることは評価できる。
- ・契約予定施設での従事経験者がいることは安心である。

【C者】

- ・調理における標準化データを作成していることは評価できる。
- ・食中毒発生時には、社長をトップとした「緊急対策本部」を発足させ、保健所OBを含めた体制は評価できる。
- ・独自のアレルギー対応マニュアルを作成していること、専門家と業務

提携し、指導を受けていること、従事者全員が配属前及び配属後も年1回のアレルギー講習会への参加が義務付けられていることは評価できる。

- ・ 予定実務責任者の経験年数が全員5年以上であることは安心である。
- ・ 衛生点検などの内容を見ると、安全な給食提供体制が可能と思われる。

【全体】

- ・ 特になし。

今回、プレゼンテーション及びヒアリングを非常に円滑に行うことができたこと、また、愛西市のために貴重な提案を示していただいたことについて、提案者に対し審査員一同敬意を表す。

以上